

# ほけんだより

令和7年 3月 ☎ (0895) 45-0437

早いもので、今年度も残りわずかとなりました。

始まったばかりのすまいるぽっけですが、少しずつ利用してもらえる機会も増え、職員一同ホッと胸をなでおろしているところです。初めての利用は不安なことも多いかと思いますが、まずは電話で相談してくださいね。お子様の病気で困ったときには遠慮なくご利用いただけたらと思います。

私達も、全力でサポートします。よろしく申し上げます！

## 登録はお済みですか？

### ◆ご利用には 毎年度 登録が必要です◆

※令和7年度からの事前登録を3月10日(月)から開始します。  
登録に必要な書類は、鬼北町役場町民生活課または松野町役場町民課にございます。  
また町のホームページからもダウンロードできます。  
『登録票』と『同意書』に必要事項をご記入のうえ、各町役場の窓口に提出してください。

※登録当日の利用はできません。必ず利用の前日までに登録を済ませてください。

※除去食を希望のお子様は、『アレルギー除去食に関する連絡書』が必要です。  
かかりつけ医により記入してもらい提出してください。

## 「3月3日」耳の日 知っておきたい耳の異常のサイン

3月3日は3(み)3(み)にちなんで「耳の日」。子どもは風邪などの感染症から耳のトラブルを起こすことがしばしばあります。早く対応できるように、耳の病気や聞こえの異常のサインを知っておきましょう。

### 耳の病気

子どもが風邪をひいて鼻水が出ているのを放っておくと、鼻水の中にウイルスや細菌が繁殖し、耳管を通して中耳に侵入して中耳炎を起こすことがよくあります。中耳の中で炎症が起こってうみがたまり熱を出すことや、鼓膜を圧迫するため強い痛みが起こります。また、鼓膜が破れてうみ(耳だれ)が出ることも。

### 発熱など、風邪の症状に加えて

- ・しきりに耳を触る、頭を振る
- ・耳に触られると嫌がる

痛みや違和感のために耳を触ったり、頭を振ったりします。また、痛みのために機嫌が悪くなったり、夜なかなか寝なくなったりします。



### 聞こえの異常

聞こえの異常(難聴)には、生まれつき聴力が弱い場合と、病気が原因となっている場合があります。

### 難聴の原因となる病気は？

#### 滲出性中耳炎

急性中耳炎が治りきらないと、中耳にサラサラとした液(浸出液)がたまります。痛みや発熱などの症状がないため、発見が遅れることがあります。

#### おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)

原因となるウイルスが内耳(音を感じる部分)に感染して、難聴を起こします。流行性耳下腺炎の予防接種を受けて、感染を防ぐことが重要です。

聞こえの異常は、言葉の育ちにも影響します。子どもは「聞こえにくい」ことに気づきにくく、正確には言えません。聞こえにくいサインを知って、早めに気づくことが大切です。

### 千エツツ!

#### テレビの音が大きい

テレビの音を、必要以上に大きくします。



#### 後ろから呼んでも気づかない

後ろから名前を呼んでも振り向きなかったり、返事をしなかったりします。左右差がある場合もあります。